



万博で使用された収納バスケットを市内幼稚園・保育園へ 株式会社リングスターから寄贈を受けました

生駒市は、株式会社リングスター（営業本部：奈良県生駒市）から、収納ボックス「対馬オーシャンプラスチックバスケット」の寄附を受領しました。

寄附いただいたバスケットは、長崎県対馬市に漂着した海洋プラスチックを本体に10%配合して製造したもので、長く使い続けられる耐久性と、積み重ねて保管できる機能性を備えています。大阪・関西万博のオフィシャルストアで使用された協賛品を万博終了後にリユース品として本市へ寄附いただくもので、市内の幼稚園・保育園でおもちゃや教材の収納や運搬に活用します。

本市と株式会社リングスターは、これまでも海洋プラスチック問題をテーマとした環境学習に連携して取り組んできました。今回の寄附により、子どもたちが日常的に使う製品をきっかけに、海洋プラスチック問題や資源循環について考える機会につながります。

■ 寄附の概要

- ◇寄附者 株式会社リングスター
- ◇寄附内容 対馬オーシャンプラスチックバスケット
252個
- ◇活用場所 市内幼稚園・保育園9園
- ◇寄附受領日 令和8年7月16日(木)



■ 株式会社リングスター

株式会社リングスターは、生駒市に営業本部を置く工具箱・収納用品メーカーで、本市が運営するいこまSDGsアクションネットワークに参画し、SDGsの達成に向けた取組を進めています。「次世代へ引き継ぐ」をコンセプトに、長く使える高耐久な製品づくりに取り組むとともに、長崎県対馬市に漂着した海洋プラスチックを本体に10%配合した「対馬オーシャンプラスチック」シリーズを展開しています。

また、製品の開発・販売にとどまらず、学校での出前授業や工場見学の受入れなどを通じて、海洋プラスチック問題や資源循環に関する環境教育・普及啓発にも取り組んでいます。

この件に関する報道関係からのお問合せ

生駒市地域活力創生部脱炭素まちづくり推進課（課長 木口） ☎0743-74-1111(内線 2850)